

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和4年8月17日(2022.8.17)

【公開番号】特開2022-31662(P2022-31662A)

【公開日】令和4年2月22日(2022.2.22)

【年通号数】公開公報(特許)2022-032

【出願番号】特願2021-177234(P2021-177234)

【国際特許分類】

A 6 1 K 3 5 / 2 8 (2 0 1 5 . 0 1)

A 6 1 K 3 5 / 1 2 (2 0 1 5 . 0 1)

A 6 1 P 1 / 1 8 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 P 3 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 P 3 / 1 0 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 P 5 / 4 8 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 P 5 / 5 0 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 P 4 3 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

10

【 F I 】

A 6 1 K 3 5 / 2 8

A 6 1 K 3 5 / 1 2

A 6 1 P 1 / 1 8

A 6 1 P 3 / 0 0

A 6 1 P 3 / 1 0

A 6 1 P 5 / 4 8

A 6 1 P 5 / 5 0

A 6 1 P 4 3 / 0 0 1 0 7

20

【手続補正書】

【提出日】令和4年8月8日(2022.8.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

それを必要とする被験体において膵機能を改善するための医薬組成物であって、ヒト S T R O - 1 ⁺細胞、組織非特異的アルカリホスファターゼ (T N A P) ⁺細胞、またはその多能性子孫細胞を含む、医薬組成物。

30

【請求項2】

前記被験体が、膵臓の内分泌機能および/または外分泌機能に関連する膵機能障害を患う、請求項1に記載の医薬組成物。

40

【請求項3】

前記膵機能障害が、インスリン、グルカゴン、ソマトスタチン、膵臓ポリペプチド、トリプシノーゲン、キモトリプシノーゲン、エラスターゼ、カルボキシペプチダーゼ、膵リパーゼまたはアミラーゼのレベルの異常に関連する、またはそれらを引き起こす、請求項2に記載の医薬組成物。

【請求項4】

前記膵機能障害が、膵炎、膵機能不全、後天性自己免疫不全症候群、がん、嚢胞性線維症またはゾリンジャー・エリソン症候群に関連する、請求項2に記載の医薬組成物。

50

【請求項 5】

前記膵機能障害が、膵炎に関連する、請求項 4 に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

前記医薬組成物が、被験体の血流に直接投与されるものである、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 7】

前記医薬組成物が、動脈内投与されるものである、請求項 6 に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

前記 STRO - 1⁺細胞が、STRO - 1^{br i}である、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

10

【請求項 9】

前記医薬組成物が、前記被験体の診断後に投与されるものである、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 10】

担体および / または賦形剤をさらに含む、請求項 1 ~ 9 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 11】

(i) 前駆細胞の血管細胞への分化を誘導もしくは強化する因子 ; または (i i) 組織特異的単分化能細胞をさらに含む、請求項 1 ~ 10 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

20

30

40

50